

令和4年9月定例会議長開会挨拶

開会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

初めに、元内閣総理大臣 安倍晋三氏のご逝去を悼み、心より御冥福をお祈り申し上げます。安倍氏におかれましては、東日本大震災以降、幾度となく本県を訪れ被災者に寄り添いながら、本県復興の取組に御尽力をいただきましたことに感謝の意を示すとともに、謹んで哀悼の意を表します。

本日、9月定例会が招集されましたところ、議員をはじめ関係者の皆様方には、御壮健にて御出席をいただき、ここに開会できますことは、まことに御同慶にたえないところであります。

さて、新型コロナウイルス感染症や急激な円安等による物価高騰により国内経済への影響の長期化が懸念されておりますことから、事業者の経済活動や県民生活に及ぼす影響を最小限にとどめるため、県としても引き続き対策を講じていくことが求められております。

今期定例会は、原油価格・物価高騰等への対応や新型コロナウイルス感染症対策、福島県沖地震への対応等に緊急に措置すべき経費として、356億2千万円に上る令和4年度福島県一般会計補正予算をはじめ、各種条例の改正や決算の認定など、県政当面の重要な案件を審議する議会であります。

議員の皆様方には、会期中格別の御精励を賜り、県民生活の安定向上を図るための施策等の実現のために審議を尽くされますとともに

に、議事運営につきましても、特段の御協力を賜りますようお願い
申し上げます、開催の挨拶といたします。